

(第三種郵便物認可)

いわき民報

昭和38年1月16日(水曜日) 第5-2-82号

水道料64%引き上げ

起債返済利息が累計で二億四千万円も

磐城泉州淨水場新設に伴う

磐城市水道事業所は給水人口の増加による三十七年度から市内大字瀧原字泉町五二地区に第三次水管張設工事として「泉州淨水場」を建設したが、この工事費などあわせて三億三千万円の旨を交付する。このうち二億八千万円の起債を負担するが、三十七年度から六十四年まで償還する利息がなんと累計二億四千三百七十八万八千円となる。そのたる事業所は四月一日から水道使用料金を六十四円引き上げる計画を立て三月行なわれた例市議会に提案することになった。

同市の水道給水人口は現現在五万八千人である。そのため所は四月一日から水道使用料金を六十四円引き上げる計画を立て三月行なわれた例市議会に提案することになった。

同市の水道給水人口は現現在五万八千人である。そのため所は四月一日から水道使用料金を六十四円引き上げる計画を立て三月行なわれた例市議会に提案することになった。

月の一千九百四十一万円、三十九年の一千九百四十七万円を最も西四十年度の一千九百四十五万円、三十九年の一千九百四十六万五千円などと並んで、累計利息が二億四千三百七十八万八千円となる。

現行水道使用料金では済まないための償還金引き上げた百二十円

の償還金引き上げた百二十円



3817 中島安男

十四日午後十時半ごろ平市営前、日本電建平営所の西側にある出光興産平営所相模商店で、阿部重雄さん(男、経営者)に覆面強盗が押し入り、家人に脅かされて有価証券、小切手、現金など七十数万円相当の入った手提げ金庫を奪って逃走した。平営では金庫を非常招集、近隣の各署に警報するともに捜査を続けていた。【賊が入った相模商店、X印は賊が出入したド】

平営の調べによると犯人は三十歳位に入った男性で、平市営前で「おまえ、おまえ、おまえ」と名前をねじて声をかけたので、二女を子さんといふ。平一中一年生が戸を開けてやつた。屋敷はアパートから出て来た。その刀をかげてやつた。屋敷から出た子さんは、ひわに手に持った標榜。

消防車に衝突重傷 半ばる平市本舗

小路八地内真道で、平市五丁目

一八、消防士草野十郎さん(男)が

消防自動車を運転、サイレンを鳴らして火事場に向かう途中、前から走ってきた漁港市上矢田子漁港のバイクが擦れ、右下腿骨

のバイクが倒れ、右下腿骨

折り、五月の重傷を負つた。

ガソリンスタンドに覆面強盗 短刀で18万円相当奪う

平市 内部事情に詳しい男

十四日午後十時半ごろ平市営前、日本電建平営所の西側にある出光興産平営所相模商店で、阿部重雄さん(男、経営者)に覆面強盗が押し入り、家人に脅かされて有価証券、小切手、現金など七十数万円相当の入った手提げ金庫を奪って逃走した。平営では金庫を非常招集、近隣の各署に警報するともに捜査を続けていた。【賊が入った相模商店、X印は賊が出入したド】

平営の調べによると犯人は三十歳位に入った男性で、平市営前で「おまえ、おまえ、おまえ」と名前をねじて声をかけたので、二女を子さんといふ。平一中一年生が戸を開けてやつた。屋敷はアパートから出て来た。その刀をかげてやつた。屋敷から出た子さんは、ひわに手に持った標榜。



その翌日平市二丁目平銘商店

店頭に貼られた紙

は内部の

事情を

記載してある。

